

令和6年度 愛臨技血液検査・輸血検査研究班合同 12月講演会

アンケート集計結果

作成日：2024年12月27日

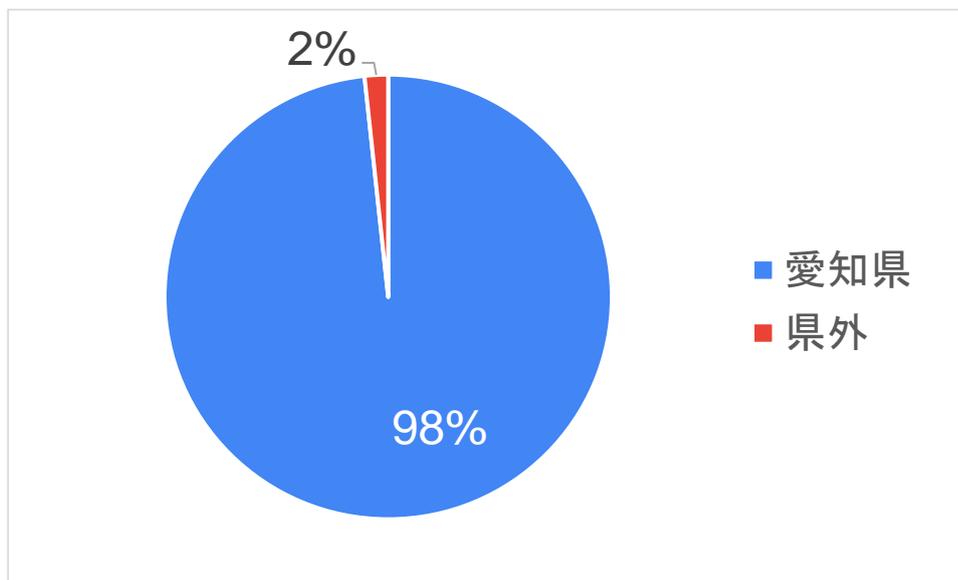
テーマ：基礎から学ぶ～免疫療法と造血細胞移植

日時：令和6年12月14日(土)15:00～17:30 (日本赤十字社 愛知医療センター名古屋第二病院)

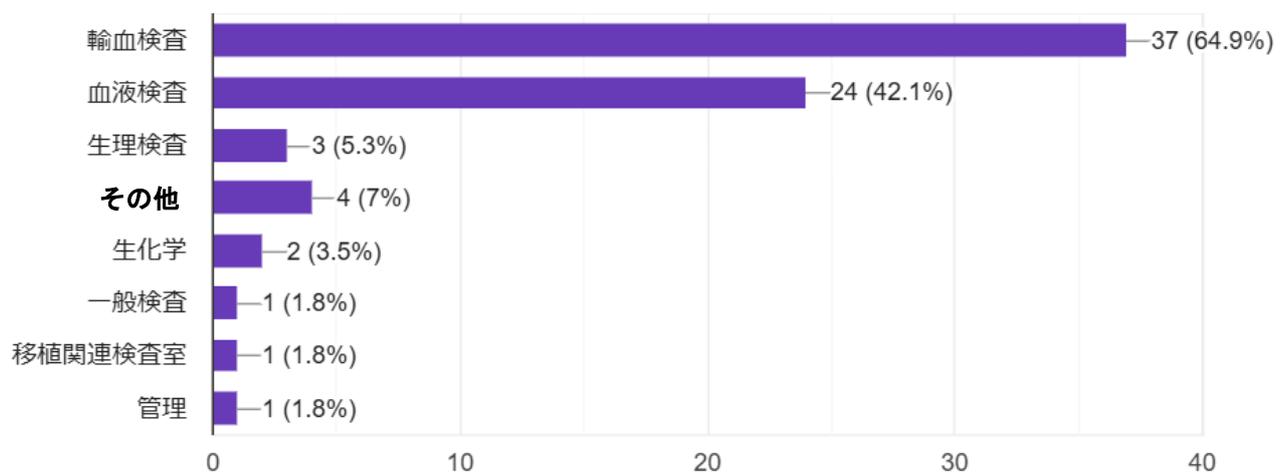
参加者数：87名 (回答者数：59名)

【参加者の概要】

① 所属技師会について

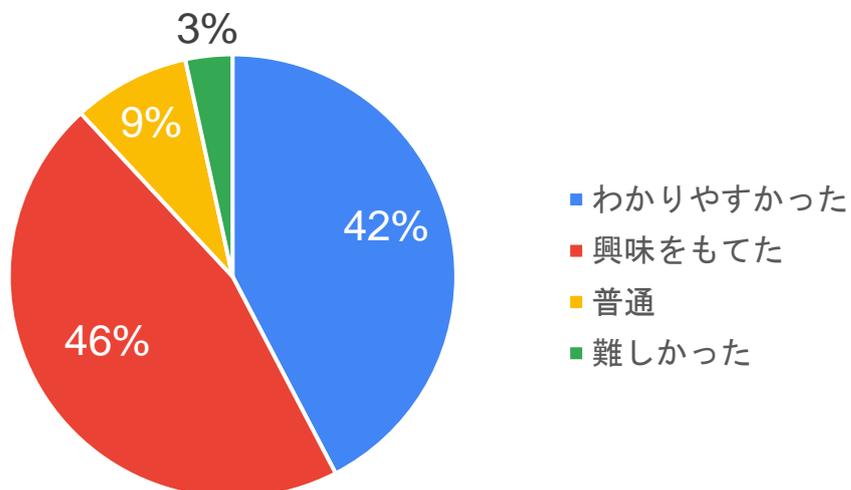


② 日常検査で担当している部署について

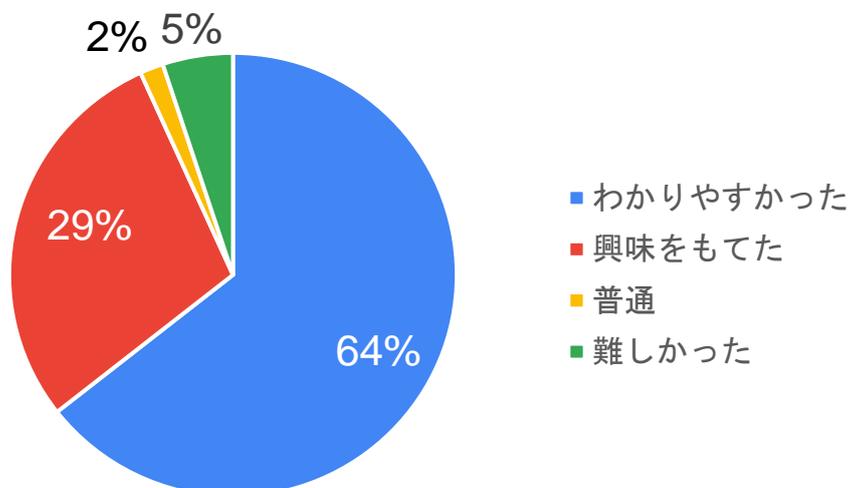


【講演について】

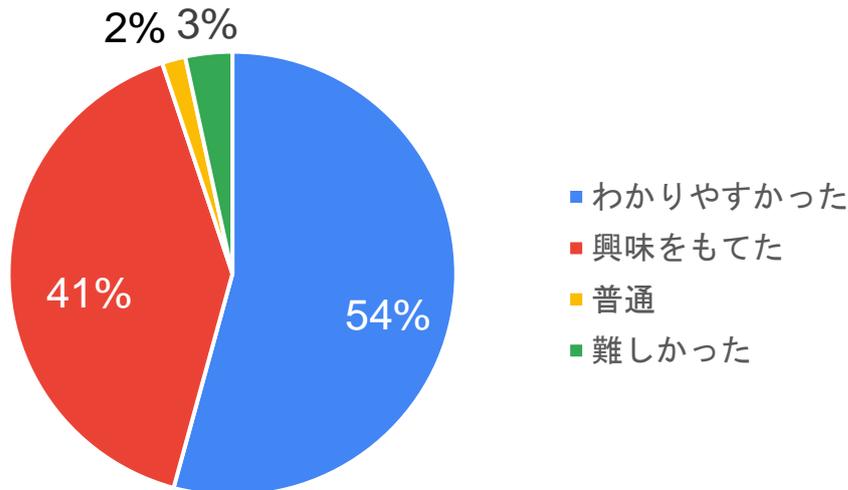
① 講演 1. 「DLBCL 治療の新たな選択肢～二重特異性抗体 エプコリタマブの有効性、安全性について」の講演内容についていかがでしたか？



② 講演 2. 「CAR-T 細胞療法って何？～原料採取から投与までの知っておきたい知識と管理～」の講演内容についていかがでしたか？



③ 講演3. 「造血細胞移植の進歩と関連する検査」の講演内容についていかがでしたか？



【ご感想やご質問がありましたらご記入ください。】

- 大変勉強になりました。ありがとうございました。
- 免疫細胞機能の基礎から移植療法の実際の運用に至るまでわかりやすい説明でした。ありがとうございました。
- 大変勉強になりました。
- あまり知識のない免疫療法・移植について、基礎から丁寧に説明していただき、とてもわかりやすく理解しやすく、興味深い分野だと思いました。
- 造血幹細胞移植という当院では携わることのない分野について分かりやすく説明していただき、とても勉強になりました。ありがとうございました。
- 細胞治療にあまり携わらないですが、いずれの講演もわかりやすく、大変興味を持って聞けました。ありがとうございました。
- 特に講演3で今まで疑問に思ってたけど、もはや聞けない、ということを講演内で話していただき、よくわかりました。
- 研究班合同開催は視野が広まりよい企画ですね。今後も継続してください。
- とても勉強になりました
- 勉強になりました。ありがとうございました。
- ありがとうございました。本日ご参加いただきました皆様に、少しでもCAR-T細胞療法の内容を理解いただける手助けとなれば幸いです。

【今後、研究会や講演会で取り上げて欲しい内容がありましたらご記入ください。】

- T細胞系腫瘍について
- 自家移植での検査技師の役割
- フローサイトの基礎
- 検査機器による血液像分類の精度について。AI活用により形態学は衰退するのか否か？
- 化学療法による段階的な検査データについて。
- 骨髄穿刺について採取から標本作成、鏡検のポイントについてお願いしたいです。